

紋高養通信

「社会見学」

9月2日、1年生の生徒20名、引率職員9名で、北見へ社会見学に出かけました。

この社会見学では、公共の場でのマナーや集団行動を身につけることと、自分たちの進路について、見通しや目的意識を持つことを目的としています。見学先は、卒業後の本校の生徒たちの主な進路先である、福祉施設と一般企業とし、今年度は昨年度に引き続き、総合施設「川東の里」と「クリーンリース株式会社」を訪問しました。

川東の里では、作業の様子を主に見学しました。就労移行支援事業所である「鳳楽里」では、学校のように、限られた期間の中で一般就労を目指した訓練に取り組んでいるというお話をいただきました。また、いくつかある通所の作業所について、それぞれの特徴や概要を、分かりやすく教えていただきました。クリーンリース株式会社では、室温42度という暑さの工場



内で、従業員の方々が汗だくになりながらクリーニングの仕事に取り組んでいる姿を間近に見て、職場で仕事に取り組む際に必要な姿勢や態度などを学ぶことができました。2か所の職場見学のほかにも、ポスフルでの昼食や車中での友達とおしゃべりなど、楽しいひとときもありました。

「百聞は一見にしかず」という言葉の通り、今回の見学を通じ、生徒一人一人は、卒業後に地域で働きながら生活するために必要なことを学び、感じたことと思います。

今月は、1学年の生徒たちにとって2回目となる現場実習が行われます。今回もまた、市内のたくさんの事業所にご協力いただきます。今回の見学で学び得たことを、この実習をはじめとする、自分の進路を考える学習に生かしていくことができればと思います。

紋別養護学校通信

「現場実習を終えて」

7月5日から11日までの5日間、高等部では現場実習が行われました。高等部現場実習は、卒業後の社会生活に必要な基本的な力を身に付けるために、近隣の施設や作業所、事業所などの協力を得て活動しています。実習先については、生徒の現場実習に関する目的や卒業後の生活を見据えて設定しており、場所や活動内容も生徒一人ひとりに合わせて選んでいます。

生徒たちのねらいは様々ですが、「学校でできることが、学校の外でも同じようにできるのか」「普段あまり接する事のない実習先の人ともうまくコミュニケーションがとれるのか」という点については、全員に共通した課題にもなっていて、現場実習の大きな相手にもなっています。中には自分の気持ちがうまく相手に伝えられずに悲しい思いをしてしまったり、話を聞かずに行動して、失敗してしまった経験などもありまし

た。しかし、実習先の皆さんの温かいご指導のおかげで、失敗にもめげずに、多くの事を学んで帰ってくる事ができました。より良い人間関係を築いていくことの大切さや、仕事を最後まで責任を持って頑張る大切さなど、身をもって体験することができたのではないかと思います。

また、ある実習先では今年卒業したばかりの先輩たちに出会うなど、いろいろなご配慮をいただき、大変お世話になりました。卒業生とのつながり、地域とのつながりはとてもいいものだなと感じました。今回は実習という形でお世話になりましたが、このつながりを大切に、今後もいろいろな場面で生徒の成長を見守っていただければと思います。

話が少しずれてしまいましたが、この実習で得た経験は生徒たちにとってとても貴重な経験となりました。この経験を将来の生活に役立てるためにも、これからの学校での学習もしっかりと頑張っていきたいと考えています。実習に協力して下さった皆さんには本当に感謝しております。ありがとうございました。



第10回紋別大谷幼稚園全市公開保育
 日時 10月18日(土) 8時～12時
 場所 紋別大谷幼稚園
 主題 文部科学省教育改革推進モデル事業指定『私たちの地球、そして北海道環境問題に代表される「いのち」の問題に、家族と共に地域と関わりながら取り組む保育活動』
 内容
 ・主題に基づく各学級別保育活動の公開
 ・全体会(基調報告、部会報告、研究発表、講演及び全体講評)
 図紋別大谷幼稚園
 全市公開保育開催事務局
 〒(23) 03333番

活力ある街づくりへ向けて
 紋別JCフリーマーケット
 日時 10月5日(日) 10時～13時30分
 場所 「水紋の駅」駐車場
 回(社)青年会議所 伊藤
 〒(24) 3278番
 (北海民友新聞社内)

みんなの
伝言板